

A collage of mechanical parts and the Ferro Tec logo. The logo is in the top left, and various metal components like pistons and valves are scattered across the background.

株式会社フェローテック 2005年3月期決算説明会資料

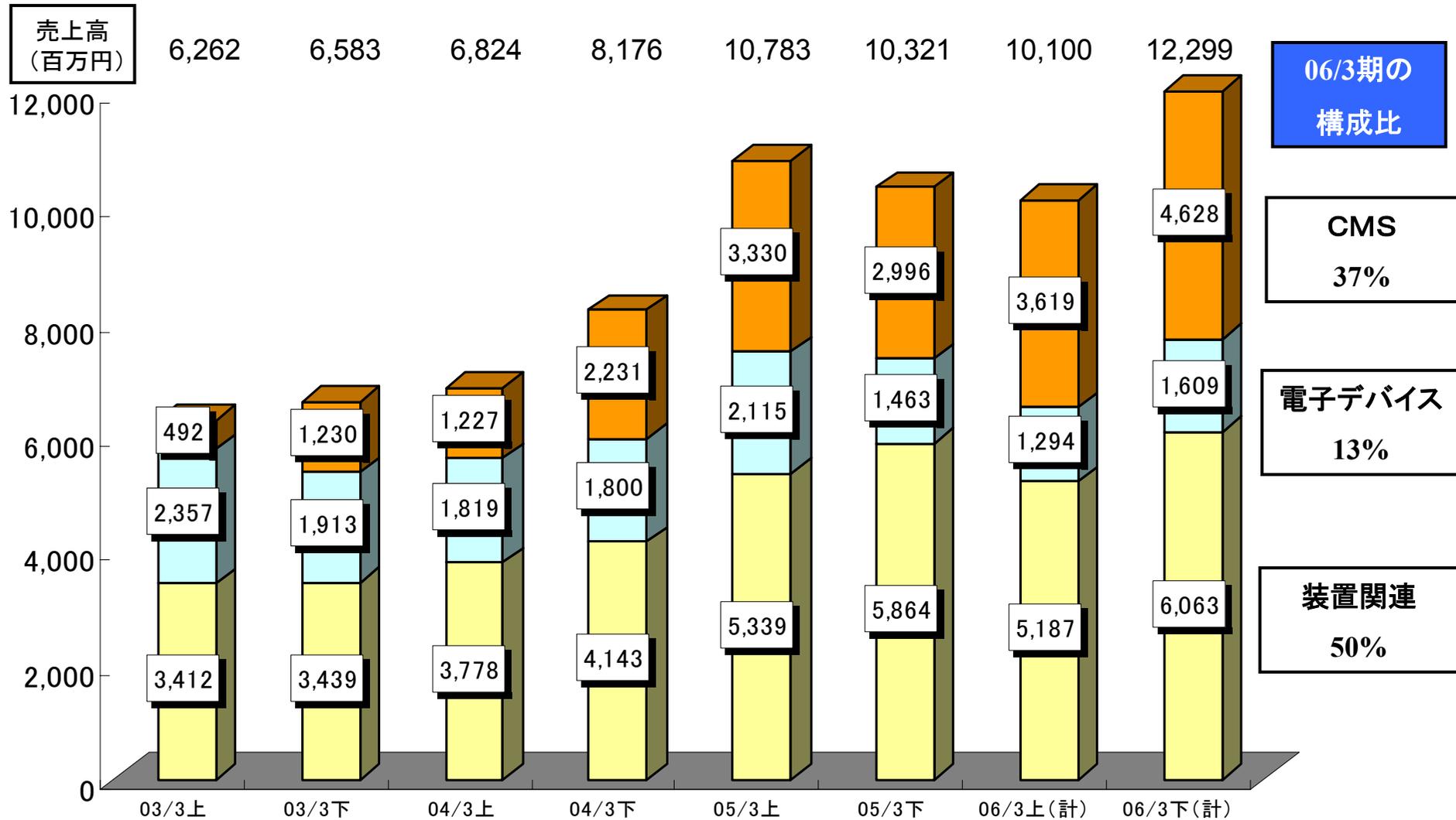
2005年6月1日

(ジャスダック6890)

<http://www.ferrotec.co.jp/>

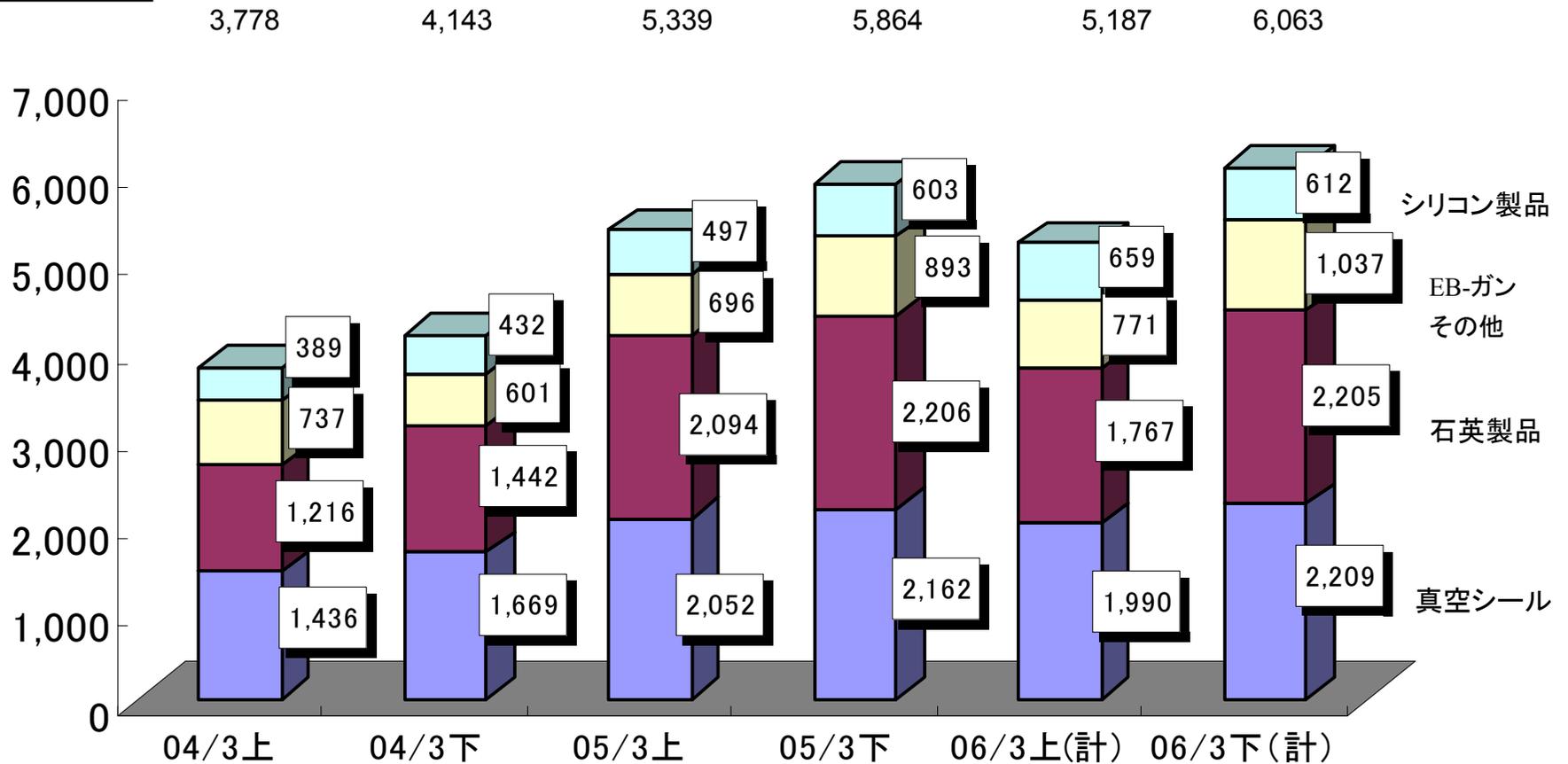
1. 当期連結決算においては、連結子会社・持分法適用会社は2004年1月～12月末の業績 フェローテック単体は、2004年4月～2005年3月末の業績を連結しております。
2. 本資料は、2005年3月期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、本資料は2005年6月1日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、予告なしに変更されることがあります。

セグメント別売上高の推移

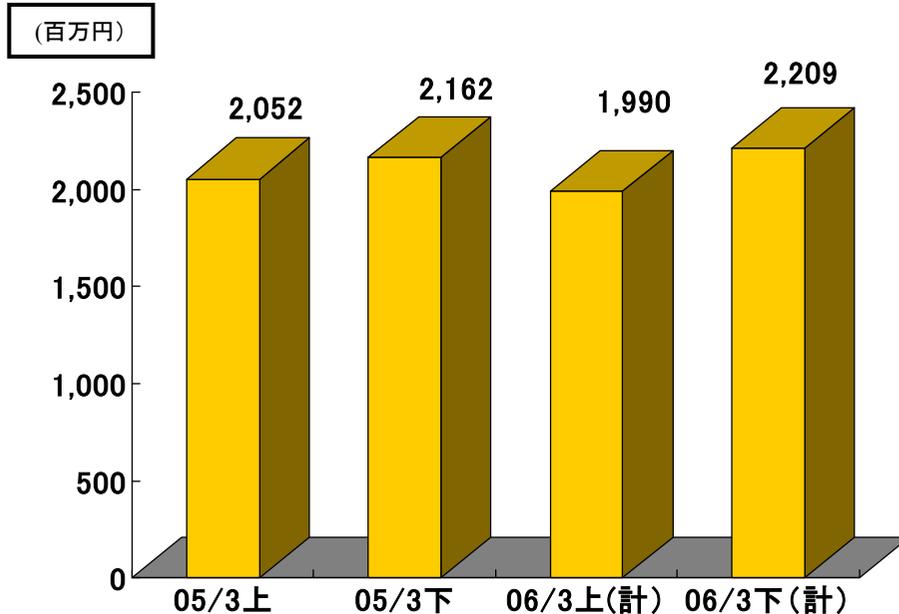
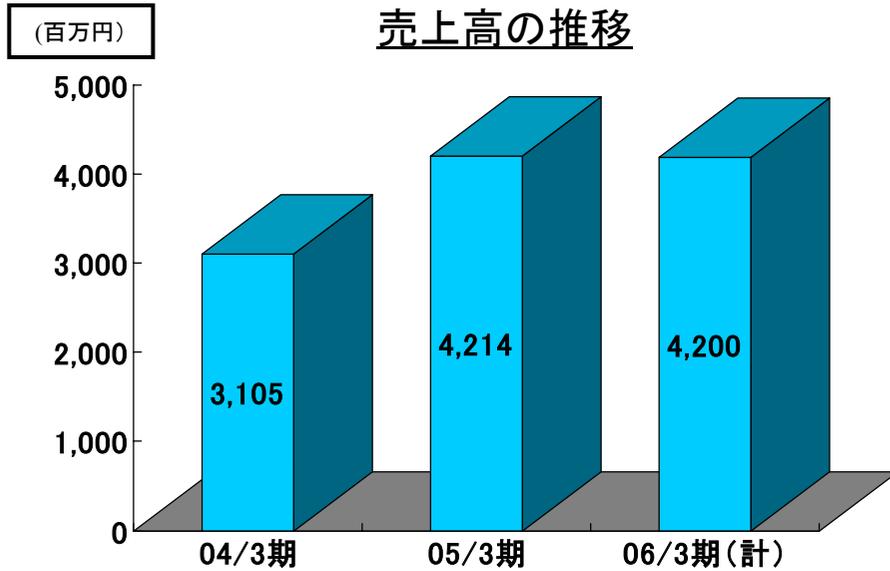


□ 下期から回復を見込む

売上高
(百万円)



真空シールの状況と今後の見通し

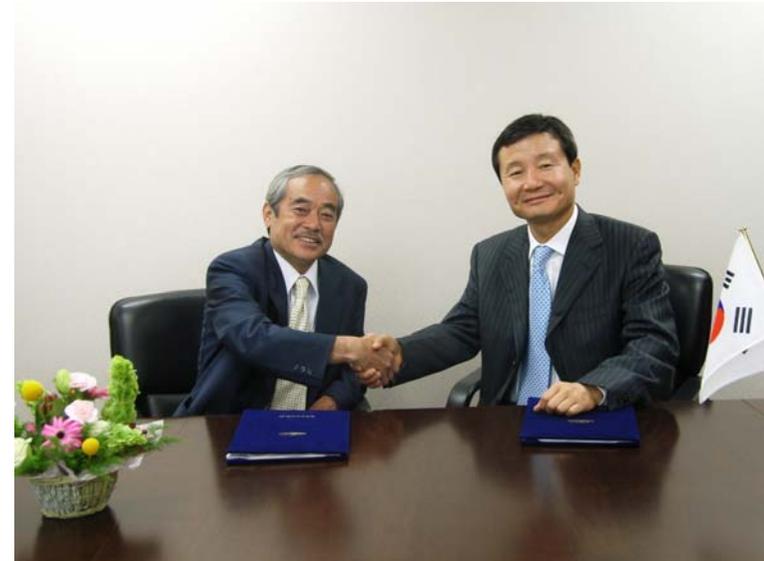


1. 05/3期の業績

- 半導体・FPD産業の設備投資が旺盛により好調

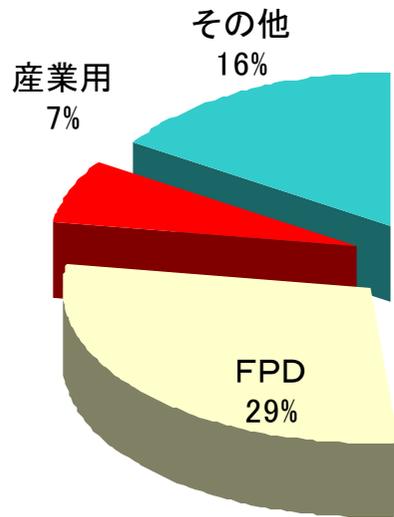
2. 06/3期の見通し

- 5月に韓国KSM社と提携
 - KSMは韓国内で当社製品を独占販売
 - 当社は日本企業向けのKSMのメタルベローズを販売
- 前期のドイツ(AFC)・英国(AFS)等アライアンス戦略で海外のシェアを拡大
- 市況回復に伴い下期の増収を見込む

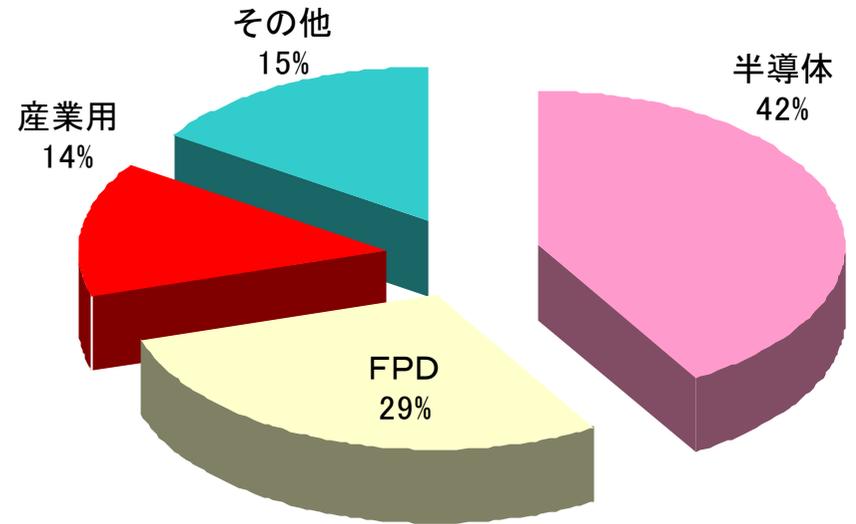
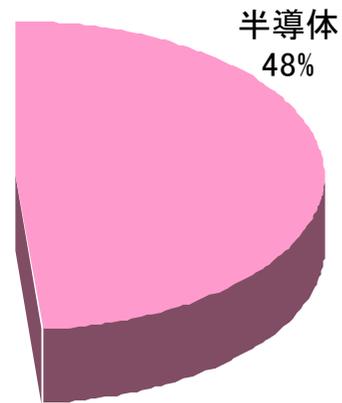


韓国KSM社と提携

真空シールの販売先業種別シェア



2004/3期 売上高 31.0億円



2005/3期 売上高 42.1億円

注.産業用:産業用真空装置、その他:航空、医療、科学など

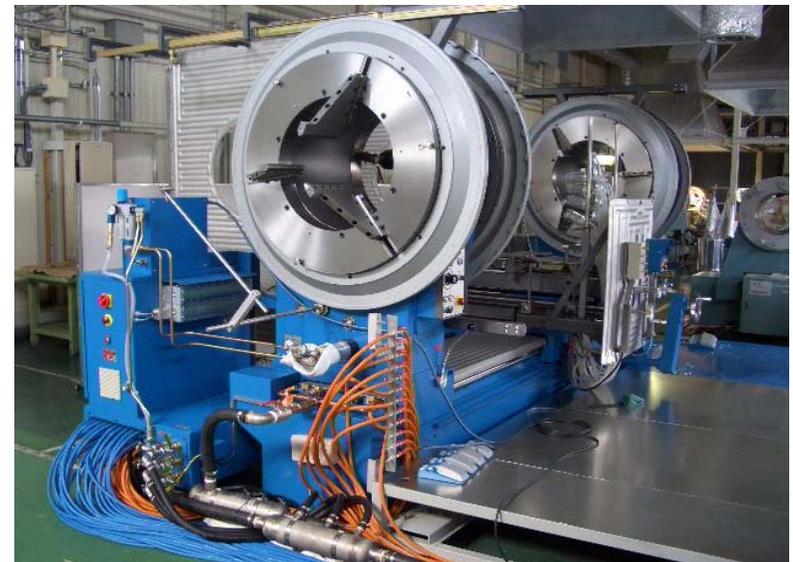
石英製品の状況と今後の見通し

1. 05/3期の業績

- デジタル家電の牽引で半導体300mm向けが需要増
- 海外顧客(米国)からの継続安定受注と新規年間契約
- 中国ローカル市場へ参入
- 中国工場が更に国内装置メーカーからの認定取得

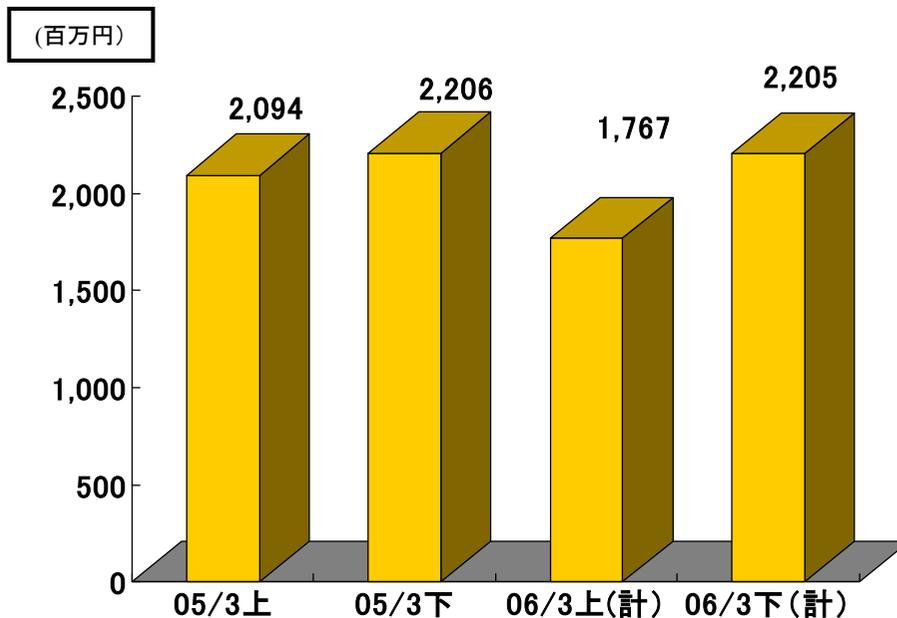
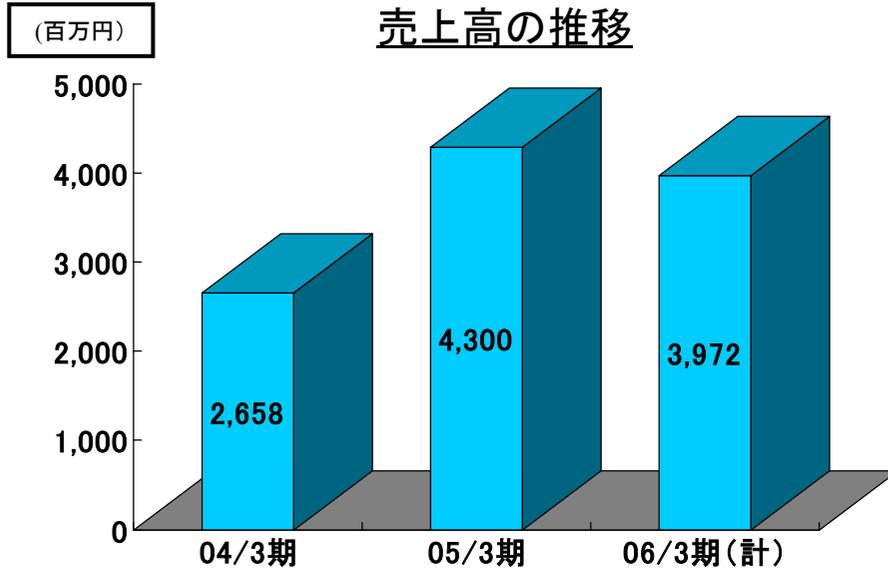
2. 06/3期の見通し

- 業界は牽引役なく不透明感漂う
- 300mm設備投資は今後も継続し国内外の営業を強化
- 火加工に加え研削製品を拡充

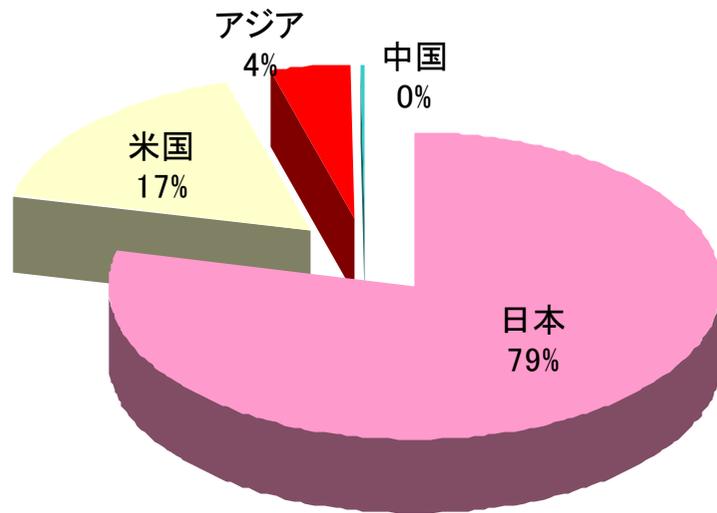


会津工場の新設300mmガラス旋盤

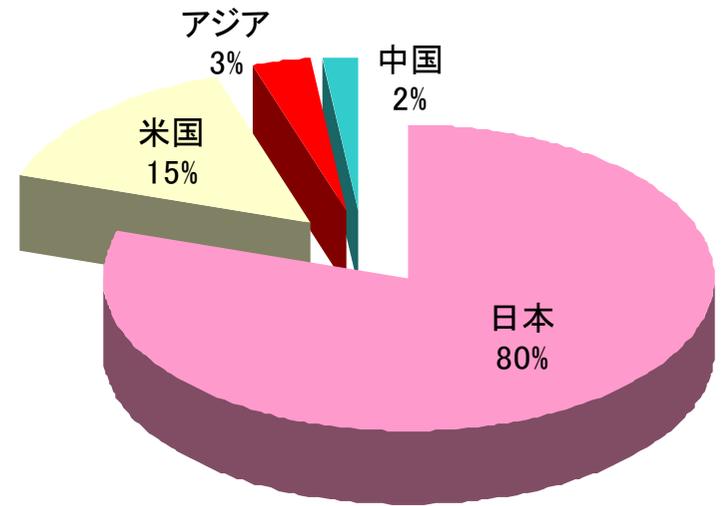
売上高の推移



石英製品の販売先国別シェア

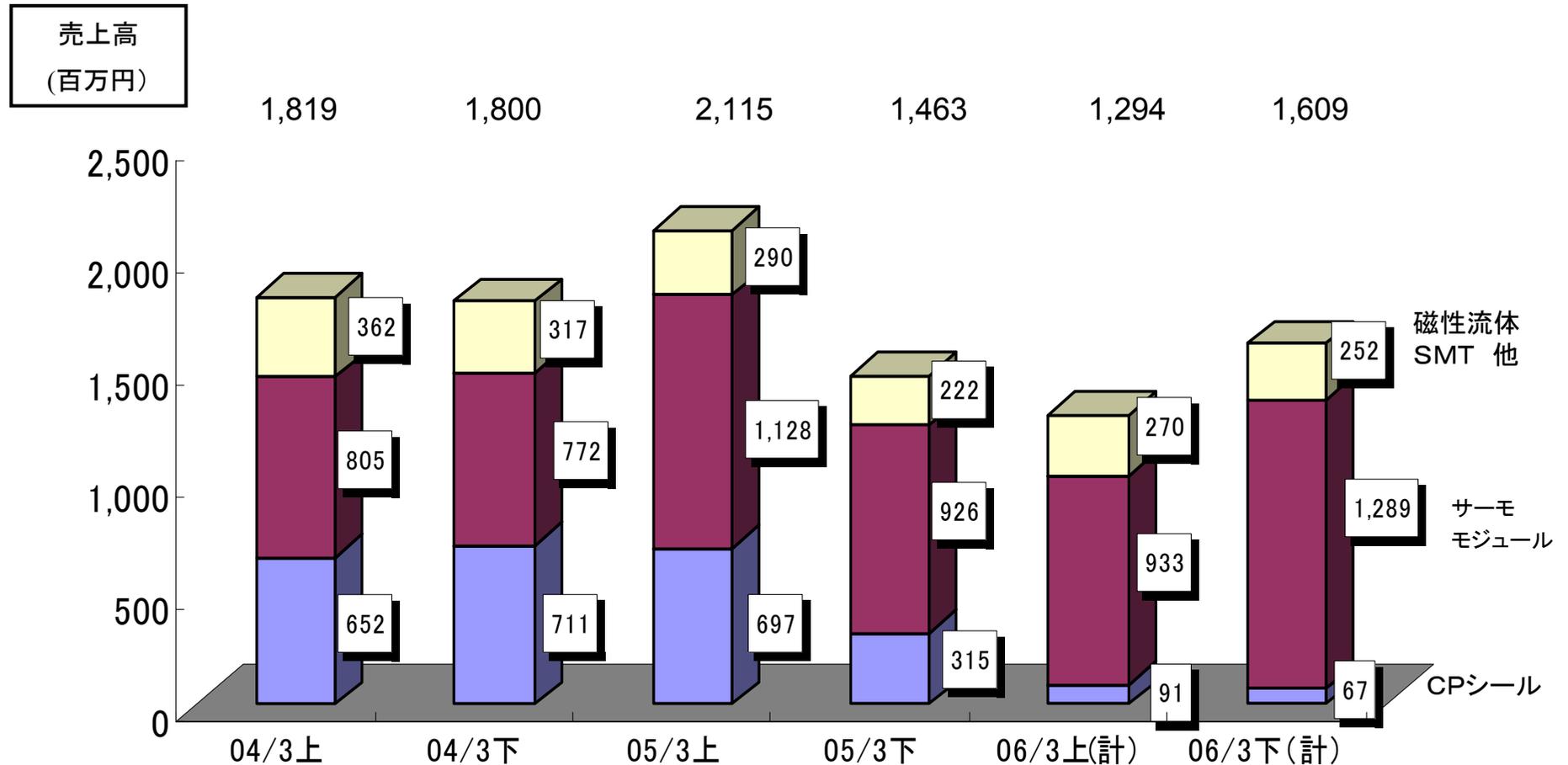


2004/3期 売上高 26.6億円

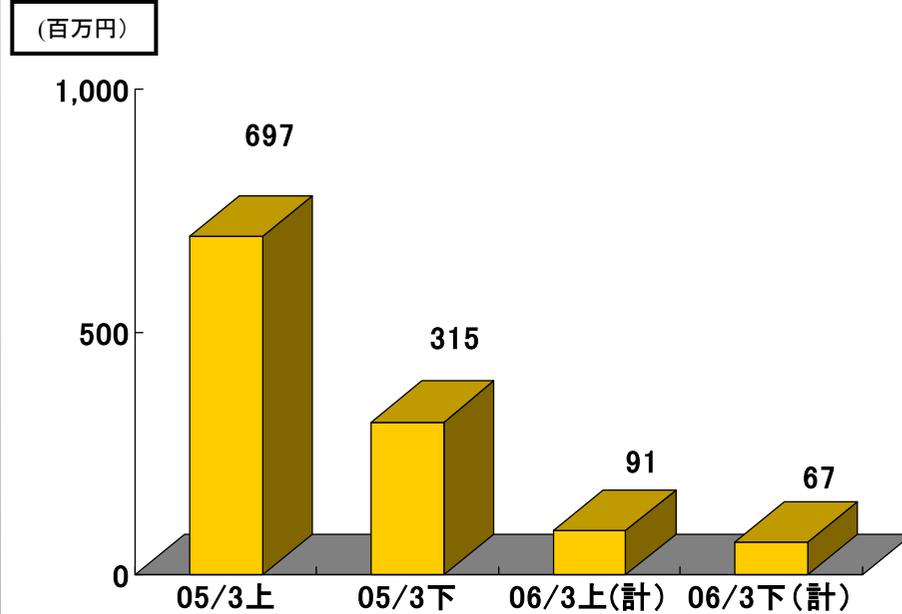
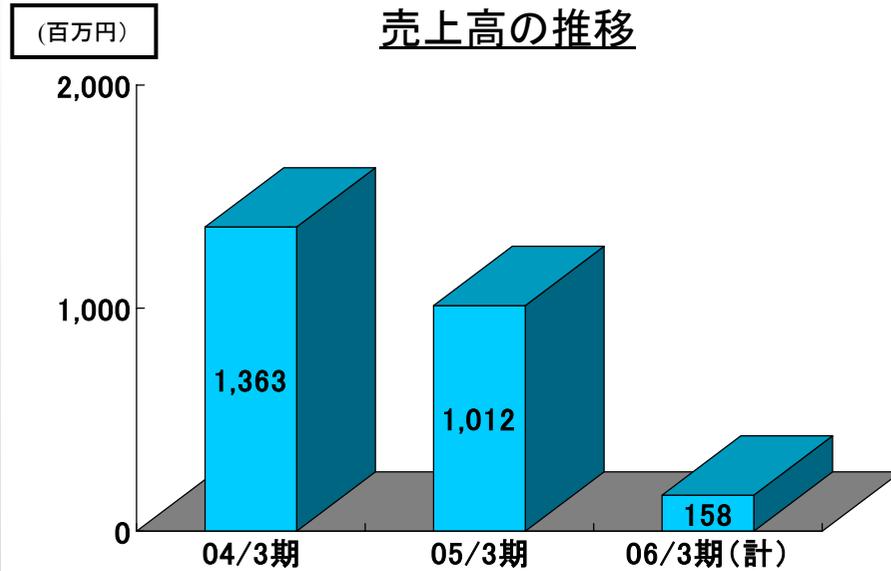


2005/3期 売上高 43.0億円

- CPシール需要は終息
- 下期にサーモモジュールの拡大を予想



CPシールの状況と今後の見通し

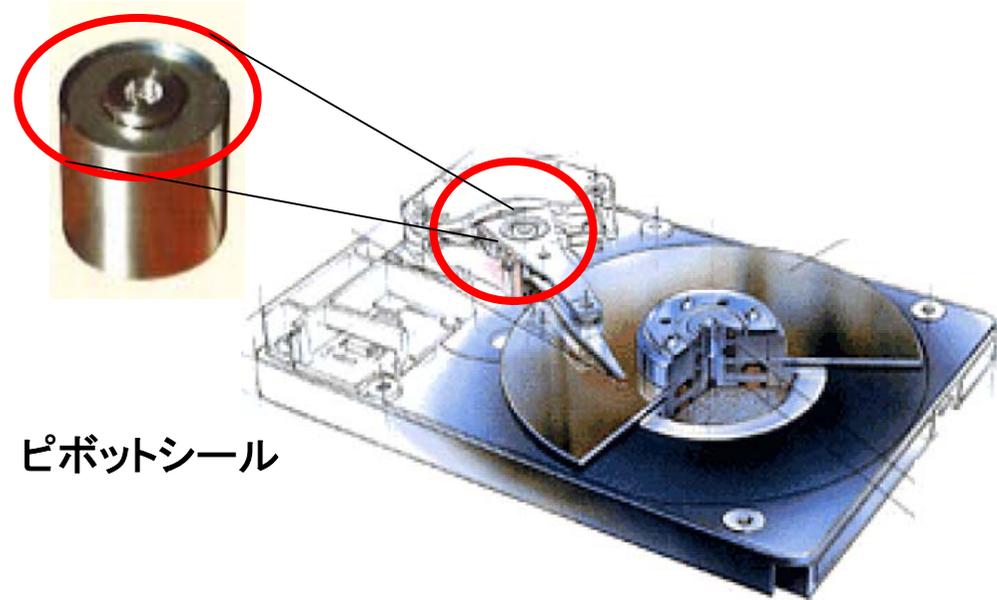


1. 05/3期の業績

- 予想以上に需要が存続し収益に貢献
- 下期より顕著に減少

2. 06/3期の見通し

- 今期は、バックアップ、メンテナンス用が主体
- ピボットシールのユーザー評価始まる (ハイエンド向け)



ピボットシール

現状のアプリケーション

HDD+DVDレコーダー

PVR

HDD内蔵 TV

音楽 (iPot、gigabeat G20など)

車載用HDDナビゲーション

ゲーム機

PDA

デジタルカメラ (DSC)

監視用HDD記録装置

新しいアプリケーション

サーバー (ホーム、車載、船舶、電子タグ)

1インチHDD搭載携帯電話

iVDRの応用製品

HDDムービー

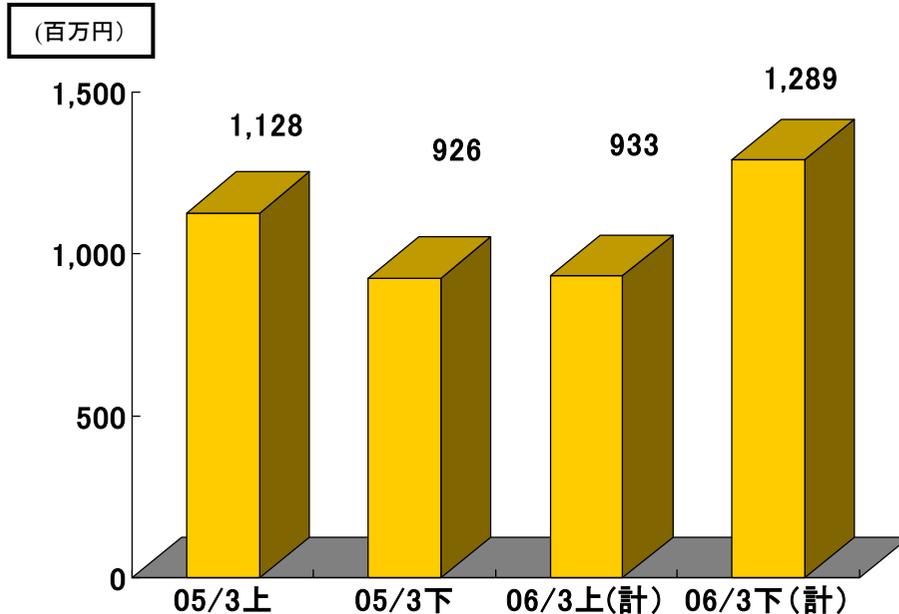
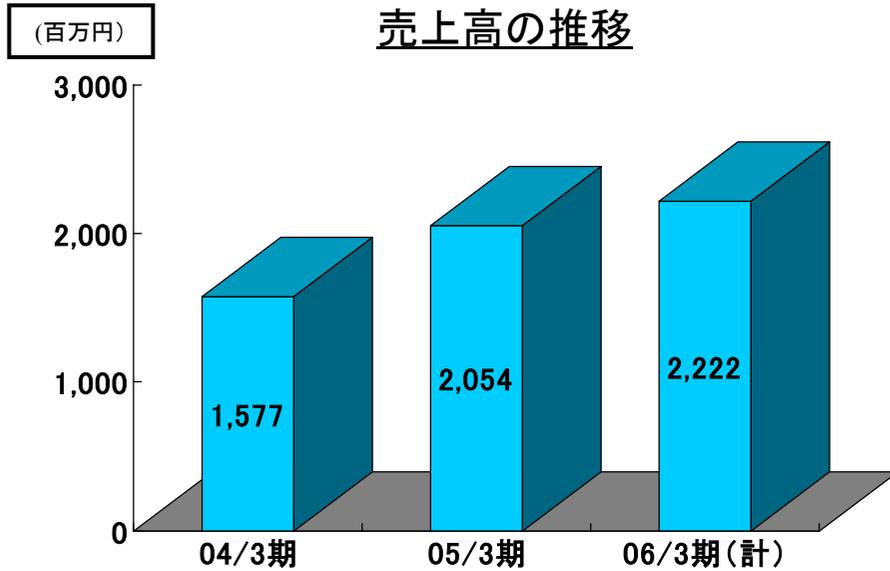
電子ブック

医療遠隔診断システム

iDC (インターネット・データ・センター)

1. 06/3期の見通し

- ・ハイエンド及び小型の開発、試作にフォーカス。
- ・ハイエンド5機種にて、エンドユーザーより高い評価。
- ・新たにハイエンド3機種で開発依頼。
- ・1inch用1stプロトタイプも評価中。
- ・モーターメーカーとのアライアンスで量産化移行を推進
- ・関連特許: 特許3件出願、追加1件申請

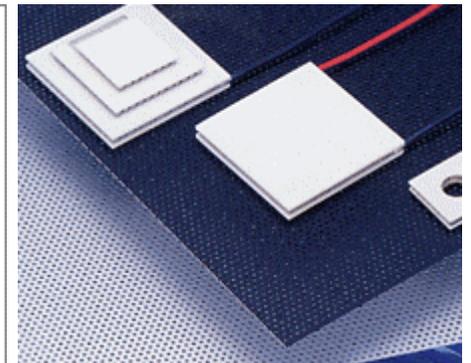
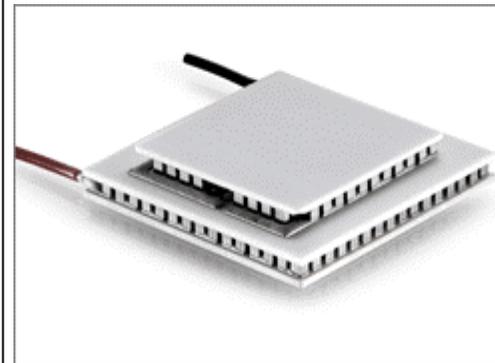


1. 05/3期の業績

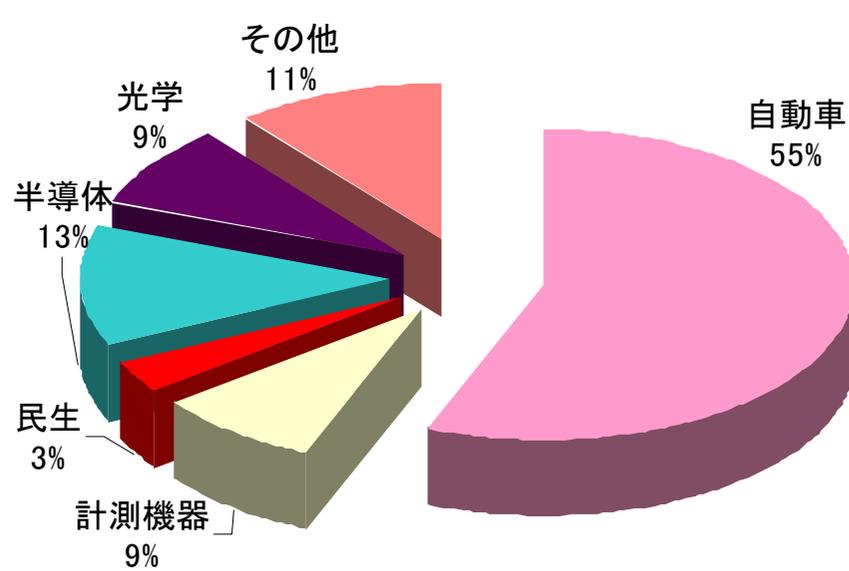
- 北米の自動車向け需要の低迷で下期落ち込み

2. 06/3期の見通し

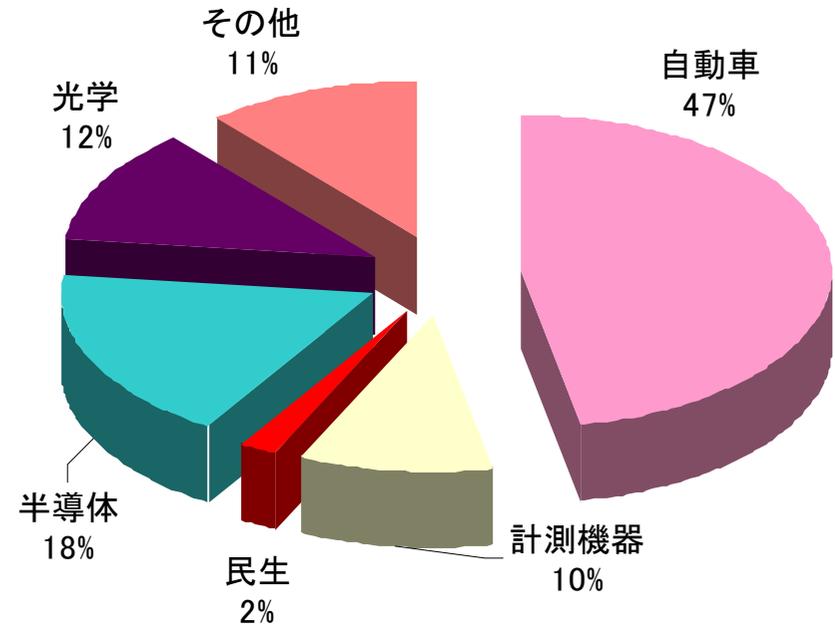
- 高性能材の開発に成功
- 自動車向け温調装置の組立出荷が伸長
- 日本国内の高級セダン向け需要の増加
- 高性能モジュールによる新規市場開拓
(超高出力レーザー等のピンポイント高効率冷却など)
既存品の能力に満足しない商品へのアプローチ
(CPU、MPUの検査装置などの高効率冷却など)
高性能素子で競合・代替媒体からの切替え
(ロシアメーカー、液体窒素ユーザーなどから切替え)
新材料を用いた多段素子によるIRセンサー
CCDイメージセンサの電子冷却など



サーモジュールの販売先別シェア



2004/3期 売上高 15.8億円



2005/3期 売上高 20.5億円

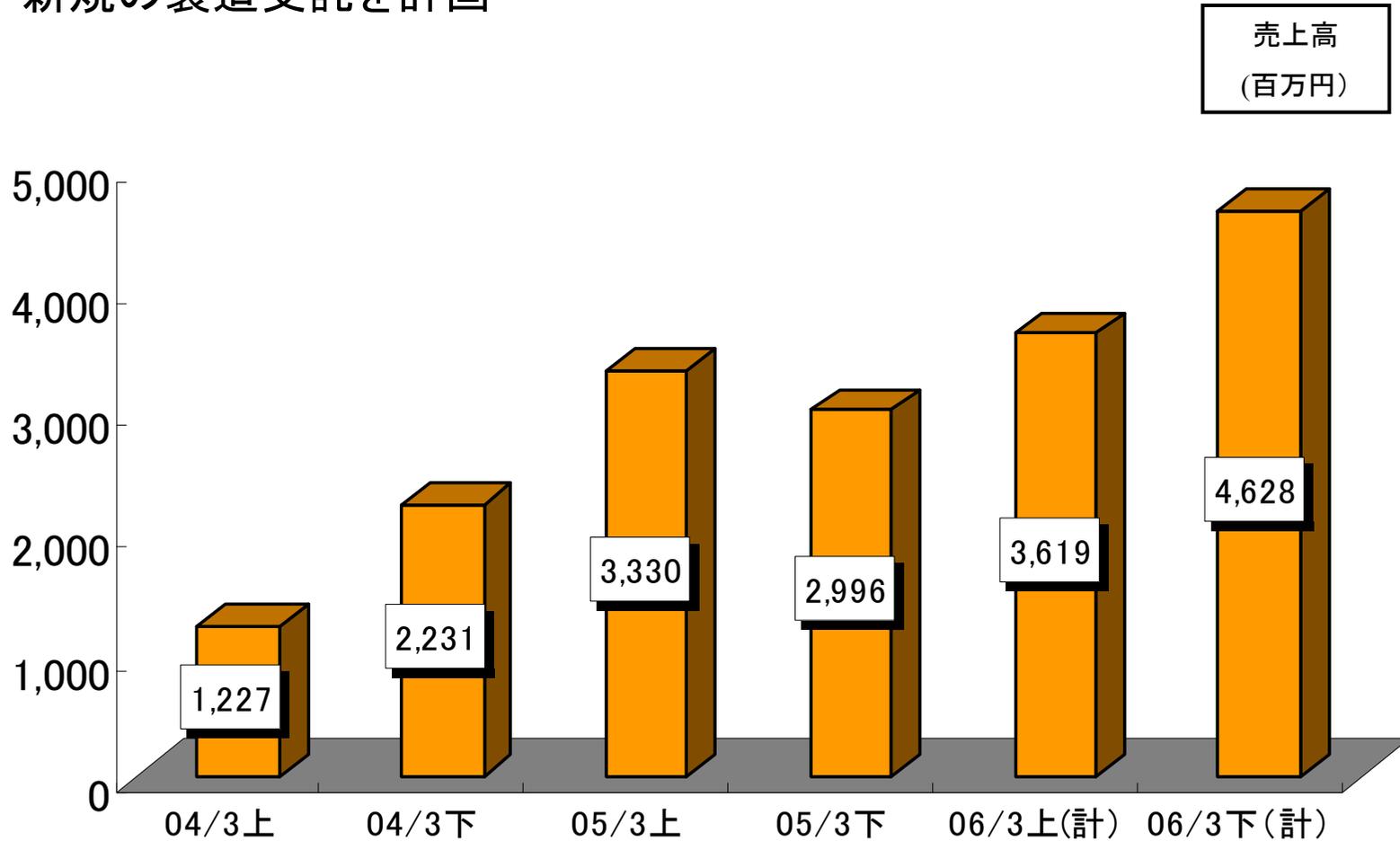
アメリカゴンのCCS装着実績

- 日本メーカーによる国内市場向けモデルへの採用も進んでいる

CCS採用モデル(2005年4月・アメリカゴン社HPから抜粋)

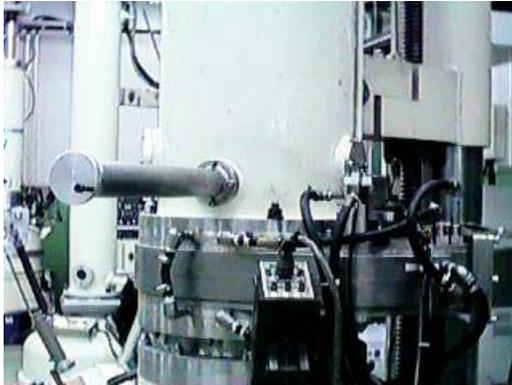
	モデル名	メーカー
1	Lincoln Navigator SUV	フォード
2	Ford Expedition SUV	フォード
3	Lincoln Aviator SUV	フォード
4	Lincoln LS luxury sedan	フォード
5	Mercury Monterey minivan	フォード
6	2006 Lincoln Zephyr luxury sedan	フォード
7	Cadillac XLR roadster	GM
8	Cadillac Escalade ESV SUV	GM
9	Cadillac DTS	GM
10	2006 Buick Lucerne entry luxury sedan	GM
11	Hyundai Equus luxury sedan	現代
12	Infiniti M45 luxury sports sedan	日産
13	Infiniti Q45 luxury sedan	日産
14	Nissan Cima luxury sedan	日産
15	Nissan Fuga mid-sized sedan	日産
16	Lexus LS 430 luxury sedan	トヨタ
17	Toyota Celsior luxury sedan	トヨタ

- 各製品とも順調に拡大
- 新規の製造受託を計画



CMSの個別事業の状況

単結晶引上炉



工作機械製造OEM



1. 05/3期の業績

- ・順調に拡大し収益改善

2. 06/3期の見通し

- ・装置部品洗浄:

SMIC、GSMC、上海NEC、上海松下、等受注増

- ・工作機械製造:

台湾工作機械メーカー(NC旋盤)OMEの正式受注
シリコン事業部から単結晶引上炉の新規受託
同部門を分社化し、上海に新会社を設立

上海漢虹精密機械有限公司

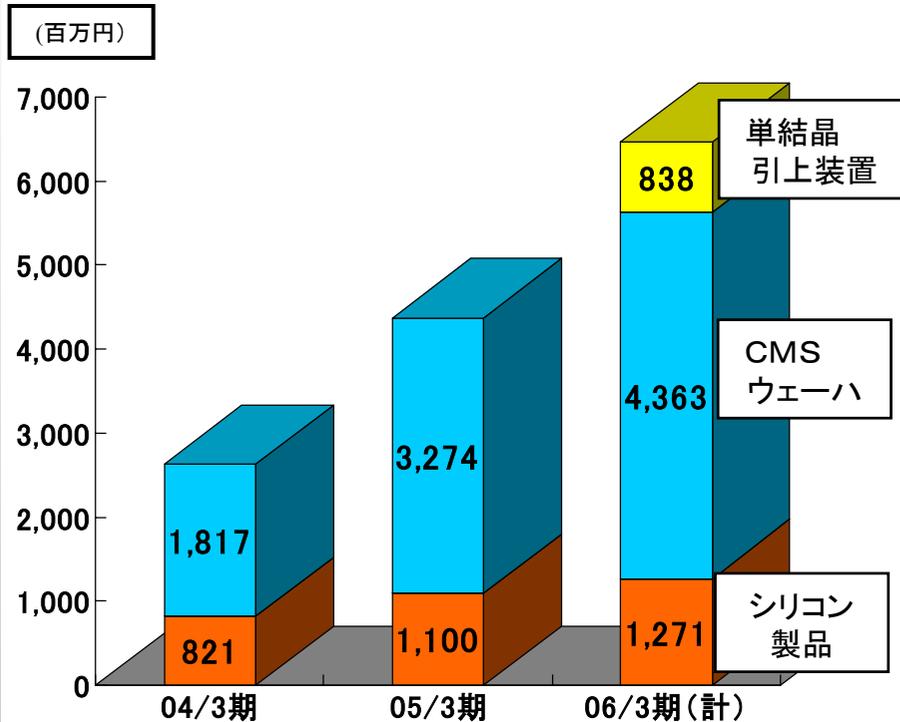
- ・リチウム電池パック: デジタルカメラ不振で減少見込
- ・精密切削工具部門を分社化し、杭州に新会社を設立



杭州和源精密工具有限公司

シリコン事業の状況と今後の見通し

シリコン事業売上高の推移



1. 05/3期の業績

- シリコン製品: 順調に拡大(装置関連事業)
- CMSウエーハ: 半導体市況の変化で、主体が4インチから6インチへと替わり移管が遅延

2. 06/3期の見通し

- シリコン製品: 太陽電池用単結晶の生産開始
CMSウエーハ用単結晶の自家製造拡大
- CMSウエーハ: 年度内に設備移管を完了予定
- 単結晶引上装置: 太陽電池用に製造・販売
(CMS事業に計上)



過去のファイナンスと投資実績

- 中国への製造設備移管を遂行
- CMSおよびサーモモジュールなど
主力製品の生産能力を強化



杭州濱江第二工場5月竣工

時期	調達方法	発行株数	調達金額	用途
2005年 2月	公募増資(オーバーアロットメント含)	280万株	20.4億円	工作機械製造拡充と単結晶引上装置等に係る投資
2003年10月	CB発行	189万株	16.7億円	サーモモジュール製造能力増強 杭州新工場建設
2002年 2月	第三者割当増資	402万株	40.2億円	シリコンウェハー等の製造設備への投資



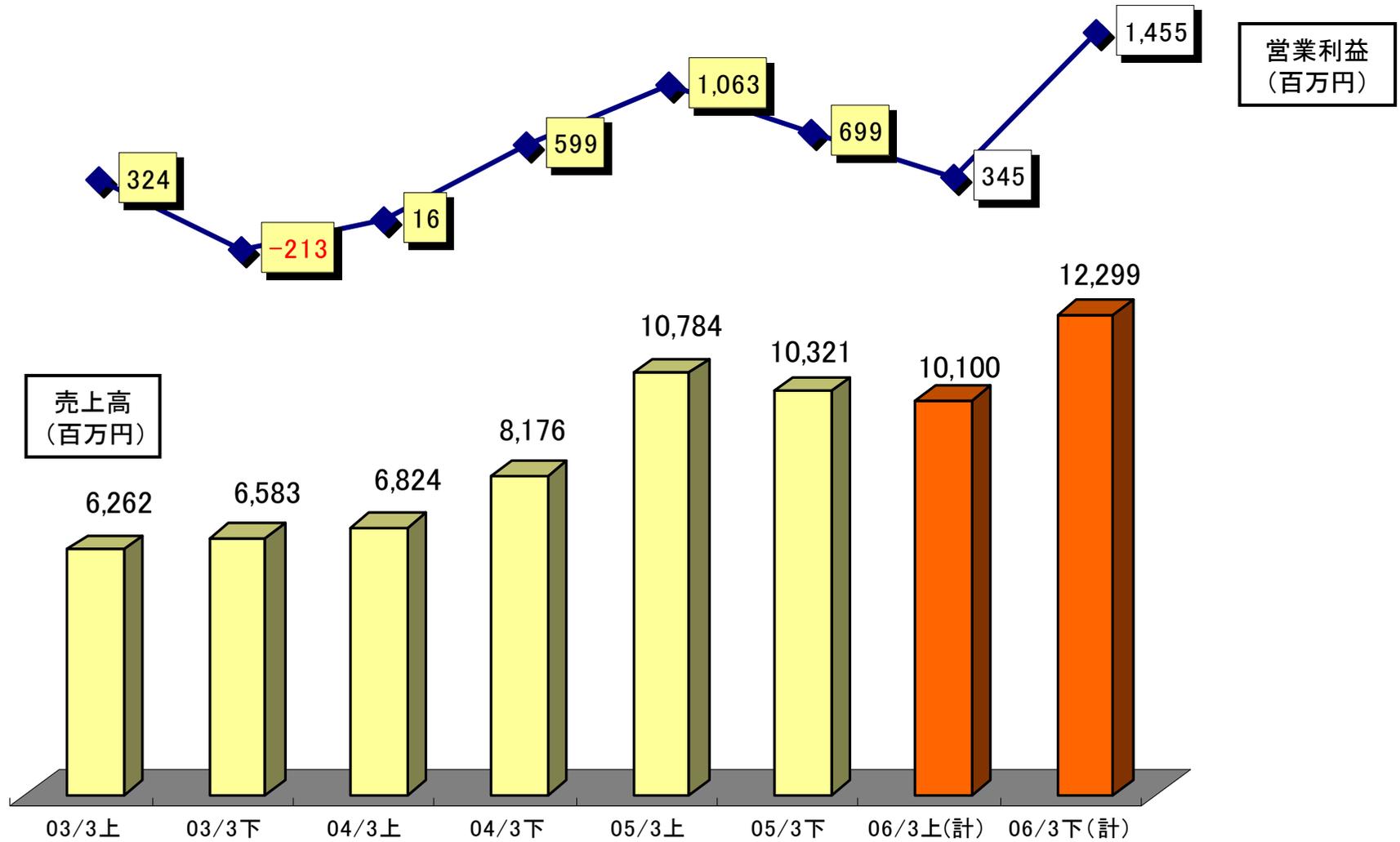
Ferro Tec

TECHNOLOGIE TEC ALIQUOT
COMPUTER SEAL
VACUUM FLETTERBOUGHS
ET ALIET
EMS E Digital Manufacturing Solutions

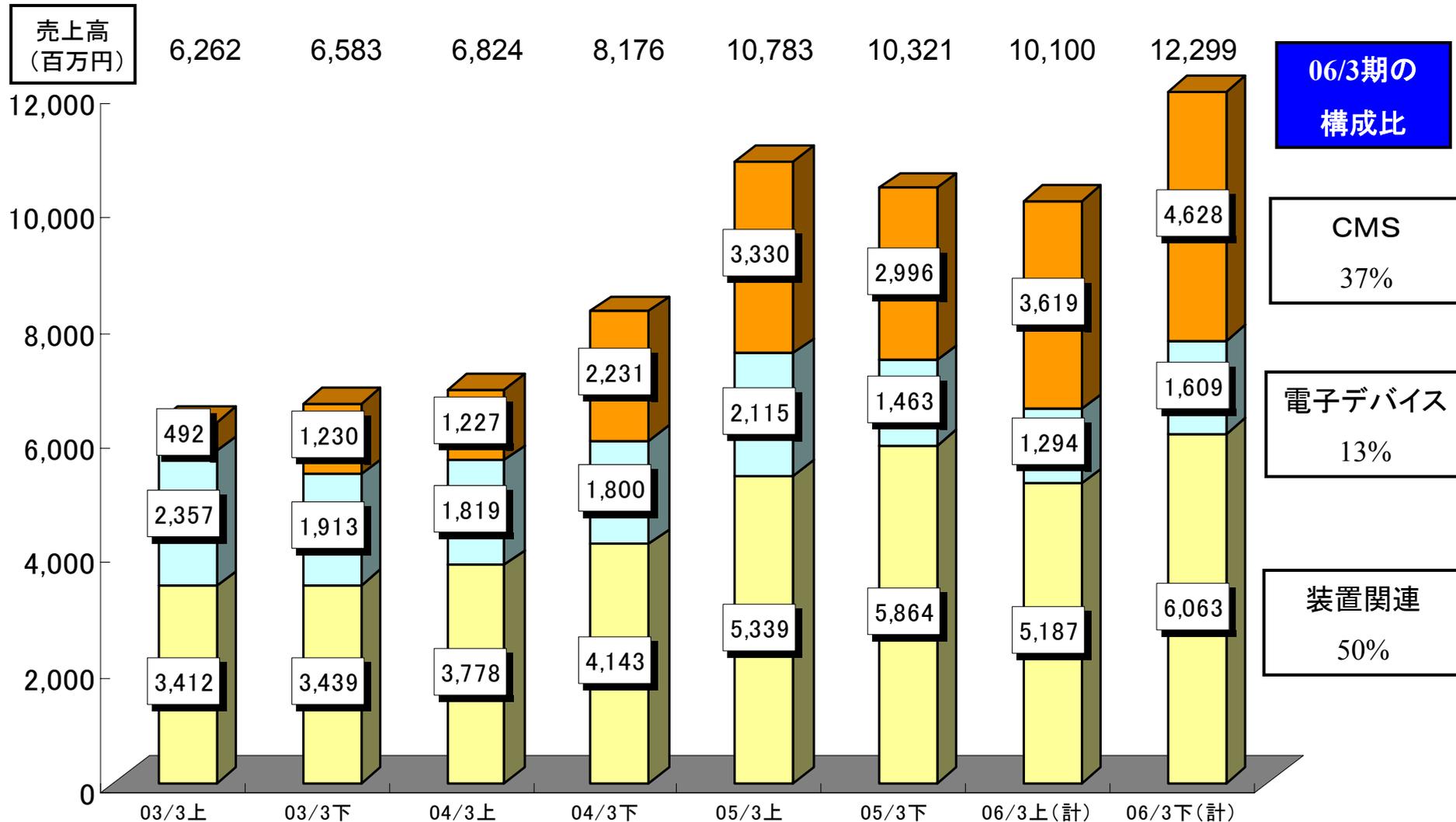
資料編



売上高と営業利益の推移



セグメント別売上高の推移



業績比較(05/3期と06/3期)



(百万円)

		05/3期実績		06/3期計画		増減額	増減比(%)
			構成比(%)		構成比(%)		
売上高		21,105	100.0	22,400	100.0	1,295	6.1
	真空シール・部品	4,214	20.0	4,200	18.8	△ 14	△ 0.3
	石英製品	4,300	20.4	3,972	17.7	△ 328	△ 7.6
	EBーガン・その他	1,589	7.5	1,807	8.1	218	13.7
	シリコン製品	1,100	5.2	1,271	5.7	171	15.5
	装置関連事業	11,203	53.1	11,250	50.2	47	0.4
	CPシール・FFB	1,012	4.8	158	0.7	△ 854	△ 84.4
	サーモモジュール	2,054	9.7	2,222	9.9	168	8.2
	磁性流体・その他	512	2.4	522	2.3	10	2.0
	電子デバイス事業	3,578	17.0	2,903	13.0	△ 675	△ 18.9
	CMS事業	6,325	30.0	8,247	36.8	1,922	30.4
売上総利益		6,682	31.7	7,000	31.3	318	4.8
販管費		4,920	23.3	5,200	23.2	280	5.7
営業利益		1,762	8.3	1,800	8.0	38	2.2
経常利益		1,457	6.9	1,500	6.7	43	3.0
当期純利益		634	3.0	700	3.1	66	10.4

業績比較(06/3期上期と下期)

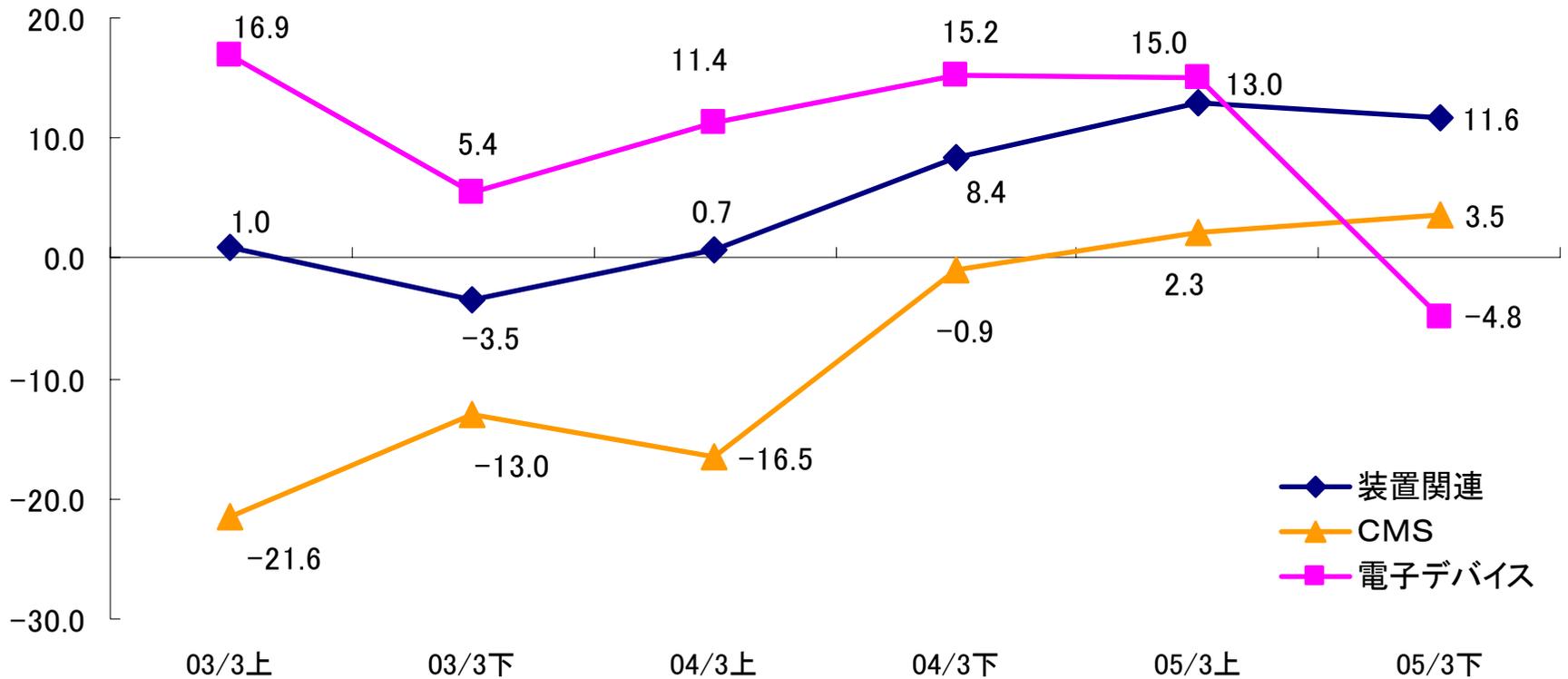
(百万円)

		06/3期上期計画		06/3期下期計画			
			構成比(%)		構成比(%)	増減額	増減比(%)
売上高		10,100	100.0	12,300	100.0	2,200	21.8
	真空シール・部品	1,990	19.7	2,209	18.0	219	11.0
	石英製品	1,767	17.5	2,205	17.9	438	24.8
	EB-ガン・その他	771	7.6	1,035	8.4	264	34.2
	シリコン製品	659	6.5	612	5.0	△ 47	△ 7.1
	装置関連事業	5,187	51.4	6,063	49.3	876	16.9
	CPシール・FFB	91	0.9	67	0.5	△ 24	△ 26.4
	サーモモジュール	933	9.2	1,289	10.5	356	38.2
	磁性流体・その他	270	2.7	252	2.0	△ 18	△ 6.7
	電子デバイス事業	1,294	12.8	1,609	13.1	315	24.3
	CMS事業	3,619	35.8	4,628	37.6	1,009	27.9
売上総利益		3,010	29.8	3,990	32.4	980	32.6
販管費		2,670	26.4	2,530	20.6	△ 140	△ 5.2
営業利益		340	3.4	1,460	11.9	1,120	329.4
経常利益		170	1.7	1,330	10.8	1,160	682.4
当期純利益		90	0.9	610	5.0	520	577.8

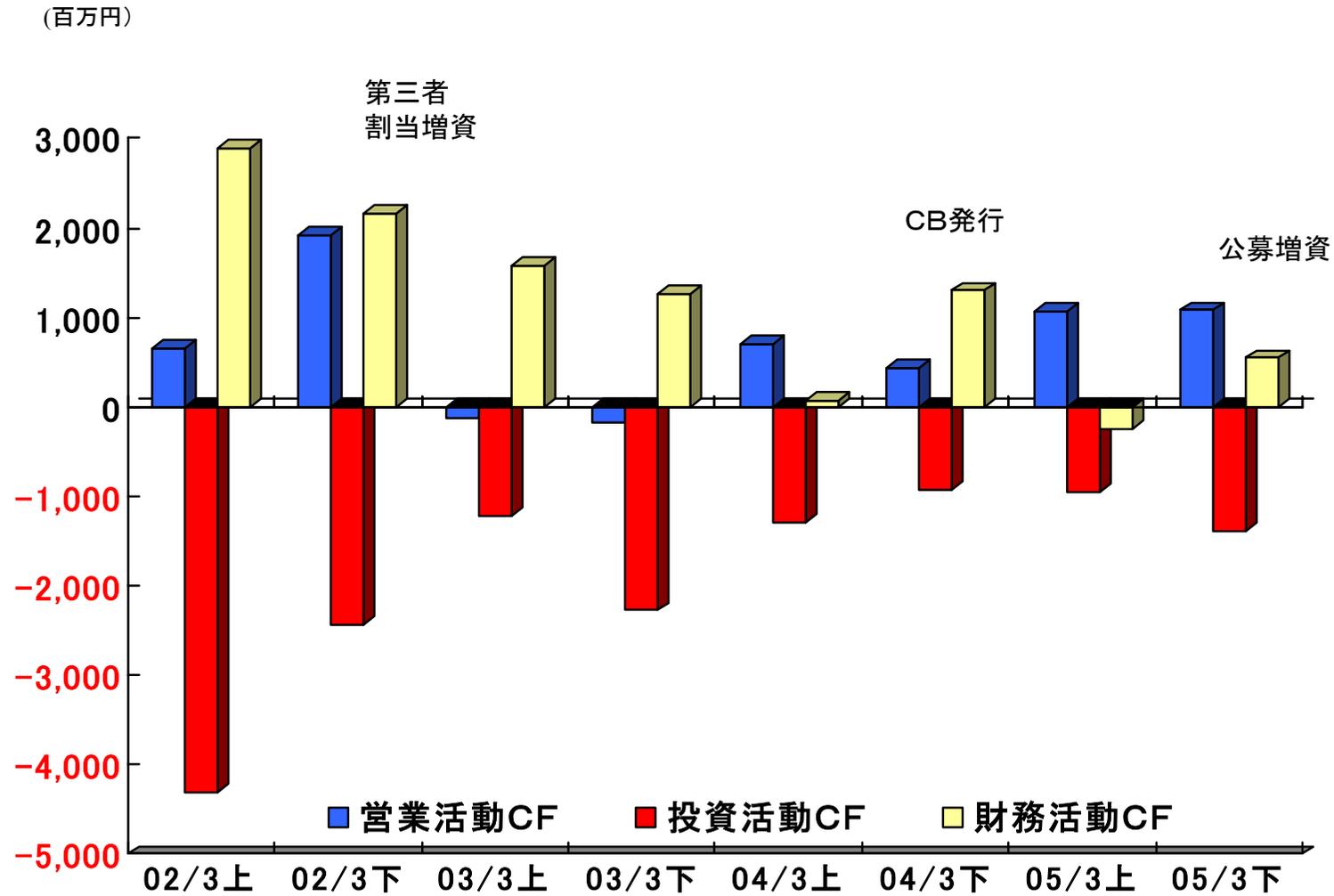
セグメント別営業利益率の推移

- CPシール需要の終息で電子デバイス部門の収益悪化
- CMSは黒字定着

営業利益率
(%)

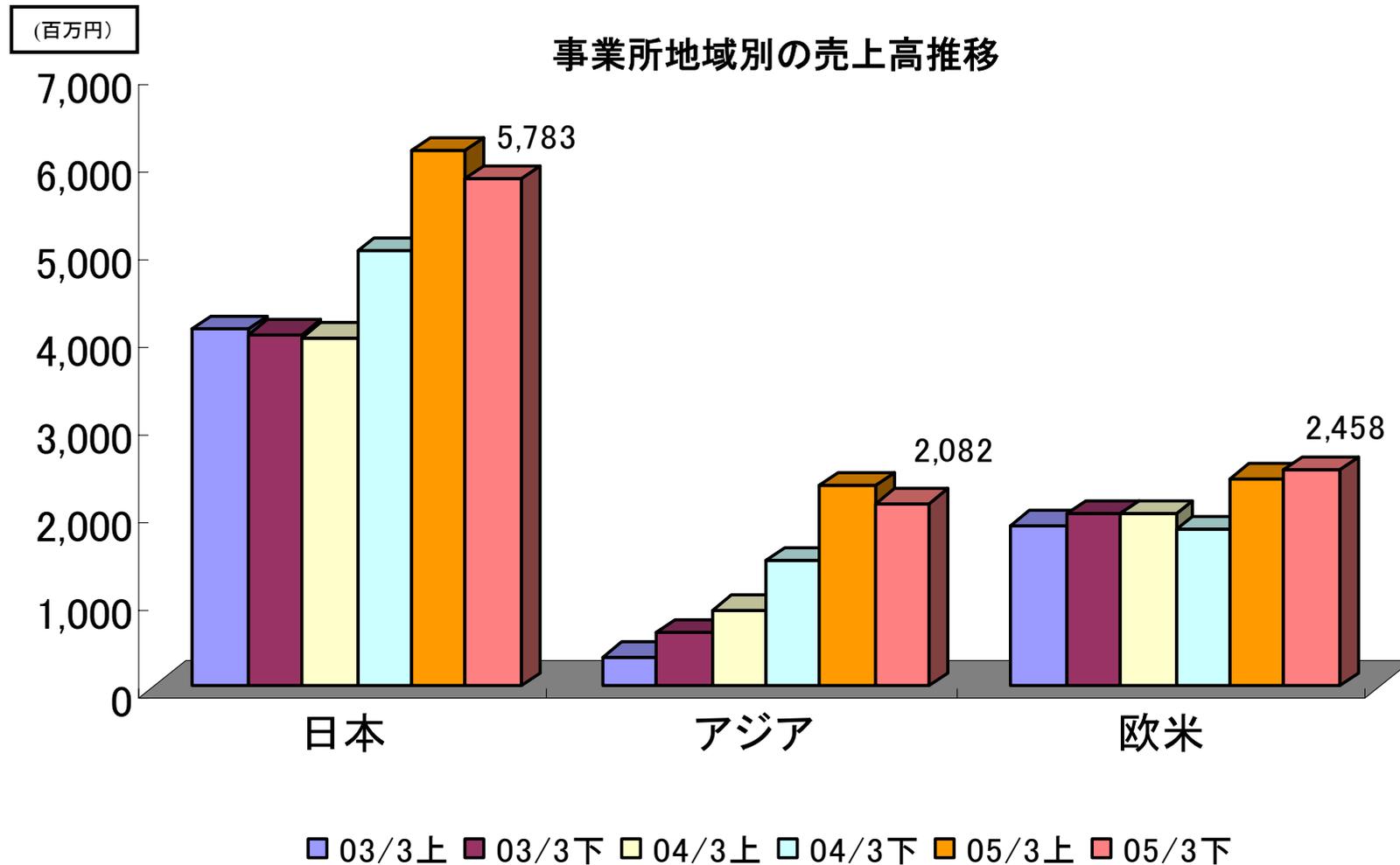


キャッシュフローの推移



欧米での売上高が拡大

- 半導体市況の低迷で日本・アジアは下期から落ち込み
- 真空シールの提携効果で欧米は拡大



過去のM&Aと提携の実績

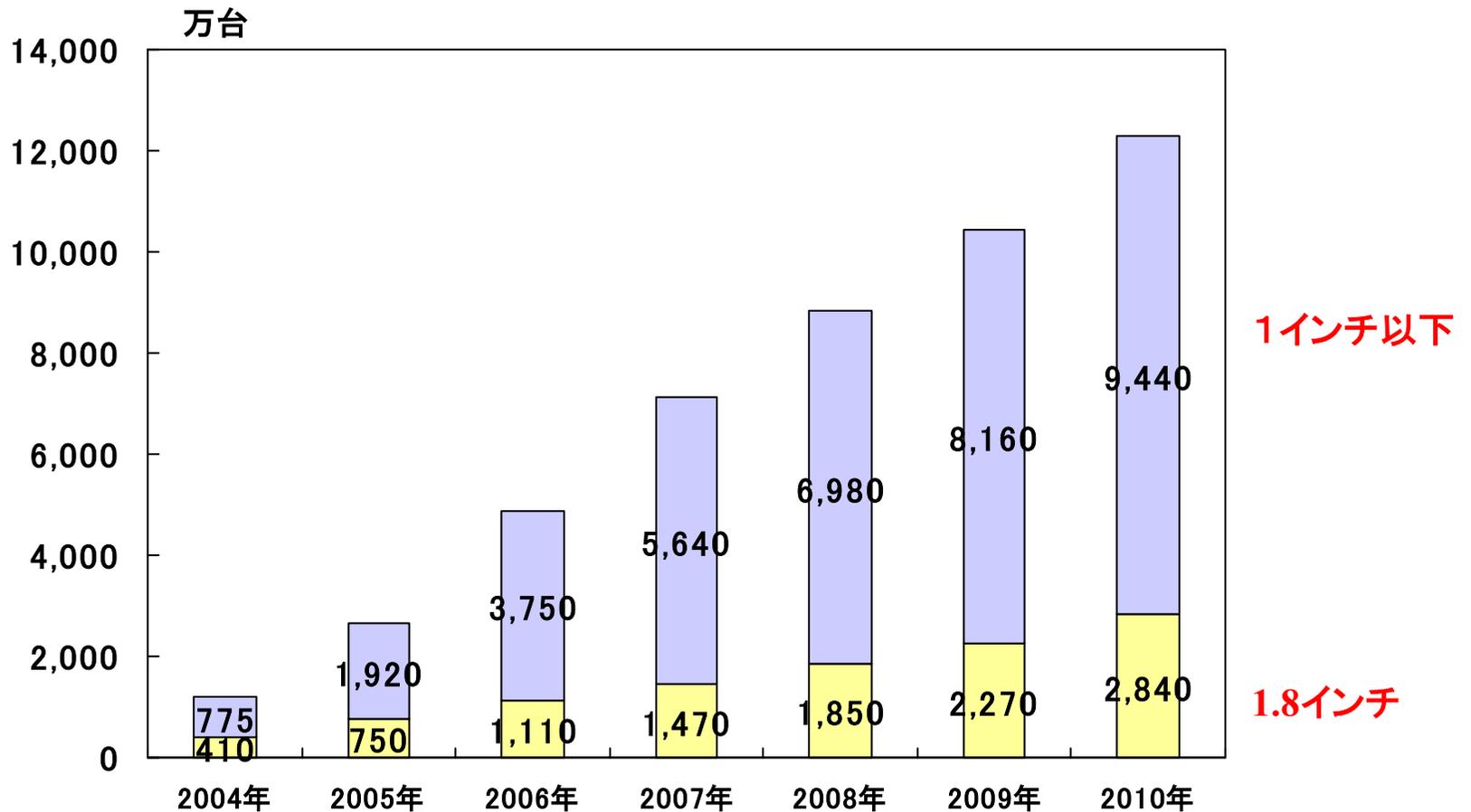
□ 製造技術を持つ先の子会社化や事業拡大のための提携

時期		
2005年 5月	韓国KSM社と事業提携	真空シール 、半導体製造装置関連製品の相互販売提携
2004年10月	英国Advanced Fluid Systems社から営業権取得	同社から欧州の 真空シール 事業の営業権を取得
2004年 7月	独アプライドフィルムズ社と独占供給契約締結	同社向けに当社 真空シール を独占的に提供
2003年10月	石英製品製造のアリオンテックと業務提携及び資本提携	石英製品 の研削加工技術を持つアリオンテック社と技術提携し、中国における石英製品の製造技術を強化
2002年 7月	三菱電線工業と合弁会社を設立	リチウムイオン電池 製造・販売の合弁会社を設立し、三菱電線の同事業を移管
2002年 2月	東芝セラミックス・三井物産と提携しシリコンウェハの受託製造を開始	CMS事業として同社の シリコンウェハー 製造設備を中国工場に移管、同社向けの製造を受託
2002年 2月	シリコンインゴット製造のテクノシリコンを子会社化	単結晶シリコンインゴット の製造技術・営業権をグループで取得
2001年 4月	セラミックス製品製造の胆沢通信を子会社化	セラミックス製品 の製造技術を持つ同社を子会社化し、製造技術を中国に移管
2001年 3月	米国アメリゴン社と業務提携	自動車温調装置向けの サーモモジュール の供給契約を締結

小型HDDの需要予測(世界)

小型の需要予測(世界) (株シード・プランニング調査)

□ 1インチ以下の小型HDDが成長



小型HDD搭載機器販売動向(世界)

小型HDD搭載機器販売台数動向(世界) (株)シード・プランニング調査

□ デジタルオーディオプレイヤーや携帯電話が市場を牽引

